

テーマの設定理由

5歳児：生活の中で感じる様々な音やリズムへの興味を広げ、身近な素材や楽器を使った表現を楽しむように。

活動スケジュール

12月19日：ピアノコンサート
プロピアニストの保護者による演奏会

1月15日：ハンドベルコンサート
赤坂ベルクワイアによる演奏会

2月10日：音楽会（音楽表現）



*環境の構成

- ・生活の中で感じる音を探したり、音当てクイズをしたりするなど、音に関心をもてるような活動を取り入れた。
- ・様々な楽器を提示し、幼児が興味をもって触れられるようにすることで音に気付いたり、鳴らし方を考えたりできるようにした。
- ・幼児が音からイメージしたり、イメージしたことを音で表現したりする活動や曲を取り入れた。

活動事例

動物を音楽で表現しよう(音楽会：音楽表現)



『動物の謝肉祭』の曲をいくつか聴き、表現された動物を考え、その曲にあった楽器や、楽器の鳴らし方、その動物らしい音を考えた音楽表現を音楽会で演奏した。

振り返りを踏まえた気付き

- ・ 日頃から様々な音に関心をもってきたことで、音から感じるイメージや、イメージしたことを表すための音を表現する楽しさを味わうことができた。
- ・ 音の高さや低さ、リズムのテンポ、強弱など、音の様々な要素に気付きながら表現を楽しんでいた。